



初雁自由政令会 **中 原 秀 文**
駅西口窓口の混雑解消へ 6



問川越駅西口の川越市民サービスステーションの混雑を解消するため、即効性のある対策として「書かない窓口」等、デジタル技術を導入すべきと考えるが、見解を伺う。

答市民部長 現在、本市はDXを推進しており、将来的には、書かない窓口や来庁せずに完了できる手続きのように、市民にとって利便性の高い窓口サービスの在り方を関係各課と協力しながら研究していく。



関子ども夢シニア生きがい **関**川越駅西口地区の諸課題



公明党 **中 村 文 明**
魅力ある農業を目指して 8



問本市の農業がおかれている現状は大変な状況である。魅力ある農業の実現を目指し、今後どのような支援を行っていくのか。

答市長 農業は重要な産業の一つであり、多彩な農産物が生産されていることは、本市の大きな魅力である。そのため、多様な担い手の育成・確保、生産性の向上などに向けた農地の集約や設備投資への支援、地産地消の取り組みなど、農業がさらなる魅力となるよう支援していく。さらに、米や季節野菜、ブドウやイチゴなど、テーマや品目ごとのマルシェの開催など、本市の農産物のPRにつながる新たな取り組みも実施していきたい。

関農業の現状と今後の支援 **関**小中学校の諸課題



公明党 **鈴 木 謙 一 郎**
誰もが自分らしく輝く！ 10



問障がいのある人が職場で孤立しないためのジョブコーチ制度の活用状況について伺う。

答福祉部長 ジョブコーチ制度は、障害のある人が職場に適応し安定して働き続けられるよう、専門的な知識や経験を持つジョブコーチが職場に直接出向いて支援を行う制度で、埼玉県障害者雇用総合サポートセンターで実施している。本市において、制度の活用実績はないが、障害者本人の希望や就労先の状況等を踏まえ、活用していきたい。



関障がい者の就労支援



川越志政会 **松 本 き み**
南大塚駅周辺ムクドリ対策 7



問今後、本市が主導して周辺自治体との連携や共同による誘導エリアの整備を検討する予定はあるのか。

答環境部長 ムクドリの飛来は、市域を越えて広域的に移動する習性があるため、周辺自治体と連携して広域的な視点で対策を講じることは重要であると認識している。現在、誘導エリアを整備する計画はないが、近隣市との連携は課題の一つとして捉えている。追い払い作業を実施する際に、近隣市へ情報提供しているが、今後は近隣自治体の被害状況や対策の実施状況について、情報交換の機会を設けるなど、連携の在り方やより有効な対策方法についても調査研究したいと考えている。

関南大塚駅周辺ムクドリ

関若者の文化芸術活動支援



公明党 **桐 野 忠**
さらなる物価高騰対策を！ 9



問国際情勢の不安定化は、市民一人一人の暮らしに直結する。誰一人取り残さない視点で市民生活を守るため、さらなる物価高騰対策として支援を行うべきでは？

答市長 中東情勢がさらに長期化することになれば、物価高騰等の負担が一層重くなる恐れがあり、多くの市民の生活への影響や不安がさらに拡大することが懸念される。これまでも、物価高騰対策として各種支援策に取り組んできたが、今後も、市民が安心して生活できるよう、国の補正予算や県などの動向を踏まえ、財源を確保した上で、必要に応じた適切な支援、正確な情報の提供等を迅速に行うよう努めていきたい。

関中東情勢の影響と対策



公明党 **須 藤 直 樹**
自助、共助の推進 11



問災害時に備えた家庭での準備や地域での助け合いなど、自助、共助の推進につなげていくためには、どのような取り組みが重要であると認識しているか伺う。

答危機管理監 大規模災害時は、公的支援がすぐには行き渡らないことが想定されるため、日頃から自分の命は自分で守るための備えをするなどの自助の取り組みや、地域の住民同士、身近な人々が協力して助け合う共助の取り組みが重要であると認識している。こどもから大人までの幅広い世代が楽しみながら学べる防災スポーツや避難所運営ゲームなどを取り入れた防災フェスの開催などは、自助、共助の推進につながるものと考えている。

関防災対策

関窓口サービス